

福祉だより

第70号

令和元年12月31日発行

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会



檜垣会長 挨拶



子供工作コーナー



バザー

「泊村福祉まつり ふれあい広場」を 開催しました



村民サロン



会場



認知症介護劇

令和元年10月19日(土) 総合福祉センターを会場に恒例の「泊村福祉まつり ふれあい広場」を開催致しました。

当日は約180名の方の参加・ご協力をいただき有難うございました。あいにくの雨模様となりましたが、盛会のうちに閉会することが出来ました。参加者の皆さんからは、困っていることや要望など、アンケートをとおして多くの意見が寄せられました。(2ページにアンケート結果を掲載)

バザー・食券・包丁研ぎなどの売上は、全額泊村共同募金委員会へ寄付いたしました。このイベントには、運営ボランティアや食品コーナーの調理、またバザーの物品の提供、資材の借用など、多くの方に支援していただきました。本当にありがとうございました。

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761 FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.jp
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

●泊村社会福祉協議会 訪問介護事業所

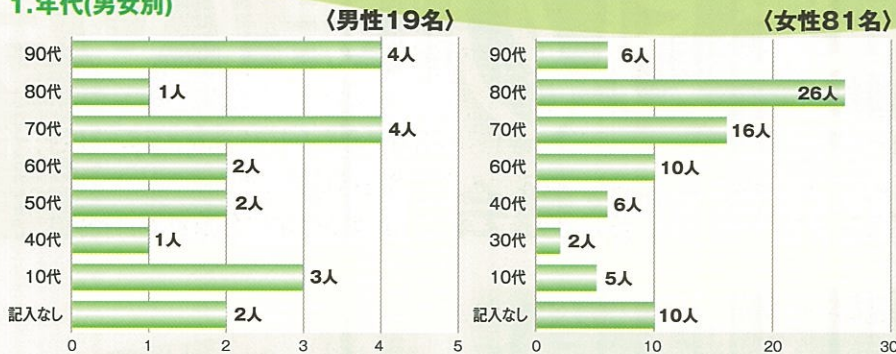
TEL 0135-75-3010 FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

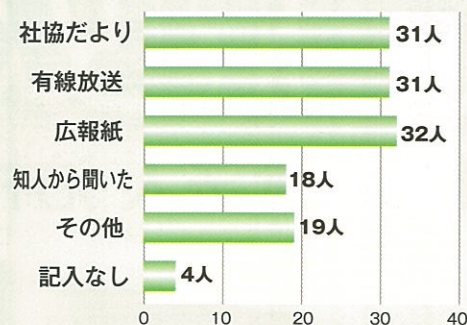
TEL 0135-75-3363 FAX 0132-75-3763

泊村福祉祭り ふれあい広場 ～アンケート結果～

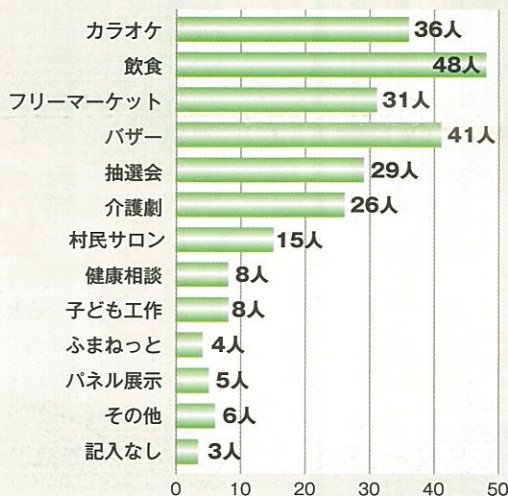
1.年代(男女別)



2.開催を何で知りましたか?(複数記入可)



3.どのようなイベントを楽しみに来ましたか?(複数記入可)



4.あなたの日常生活全体で何かお困りのことはありますか?(多かったご意見)

- ・移動手段/車の運転について6名
- ・除雪について3名
- ・隣近所の付き合い3名

5.泊村や福祉関係団体への要望(多かったご意見)

- ・行事(ふれあい広場)を続けてほしい5名
- ・除雪について2名
- ・移動手段について
- ・隣近所の付き合い



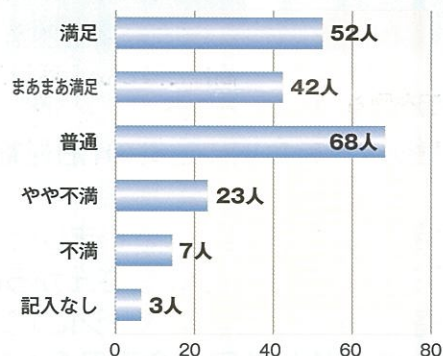
愛のふれあい訪問活動事業 ～アンケート結果～

対象:70歳以上の独居高齢者及び75歳以上の高齢者 男女計205名

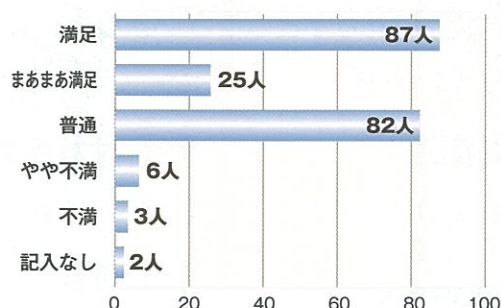
毎年10月～3月までの期間実施している、「愛のふれあい訪問活動事業」の向上を図るため、利用者の皆様にご協力いただき、平成31年2月にアンケート調査を実施致しました。(事業内容は4ページを参照)

アンケートは「愛のふれあい訪問活動事業」の対象となっている利用者へのお弁当に対する感想を聞き取り、ニーズ課題の把握及び事業向上を検討することを目的に実施しました。回答いただいた結果は、泊村やお弁当を作成している平安荘とも共有し、今後の事業向上に努めていきたいと思っております。ご協力いただき有難うございました。

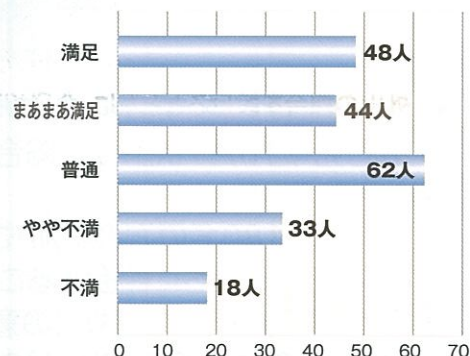
1.【味付】についてどうですか?



2.【ご飯の量】についてどうですか?



3.【おかずの内容】についてどうですか?



4.【配達時間】はどうですか?



老人クラブ連合会

第43回 後志老人クラブ大会

令和元年9月26日(木) 第43回後志老人クラブ大会に泊村老人クラブ連合会の会員30名が出席しました。

後志地区各市町村老人クラブ連合会会員が集い、式典・記念講演・芸能発表などがありました。

式典では、盃 福寿会より秋山祐子さんが後志地区老人クラブ連合会会長表彰を受賞致しました。



老人クラブと泊中学生交流会

令和元年11月8日(金) 老人クラブ連合会会員11名と泊中学1年生の交流会を行いました。

当日は会員と中学生が4つの班に分かれて、一緒にカレーライスとフルーツ白玉を調理し、老人クラブの会員が中学生に包丁の使い方や作り方の手順を説明し、一緒に楽しみながら料理を行っていました。昼食後には、中学生とスポーツを一緒に楽しんだり、会員から昔話を聞いたり等、会員と生徒の交流が深まる1日となりました。



泊村身体障がい者福祉協会

泊村身体障がい者福祉協会 第1回研修会

令和元年10月3日(木) 泊村身体障がい者福祉協会第1回研修会に会員14名が参加しました。

外出の機会を設けるとともに、会員相互の交流を図ることを目的に、今年は果物狩り(仁木町)、鶴亀温泉(余市町)を訪問しました。

果物狩りでは、自分でぶどうを採る楽しさとぶどうの味を満喫し、種類の多いぶどうを会員同士が食べ比べするなど、果物狩りを楽しんでいます。



令和元年度 後志地区身体障害者福祉協会 岩宇ブロック研修会

令和元年11月14日(木) 後志地区身体障害者福祉協会岩宇ブロック研修会に会員12名が出席しました。

「相互の連携と資質の向上に努め、社会的公正意欲の高揚と障がい者活動の一層の充実を図る」ことを目的とし、今年度は共和町での開催となりました。講義の中では共和町教育委員会職員から「ふるさと岩宇に思う」について講演がありました。懇親会では、会員同士の交流を図ったり、カラオケを披露したりと会員の皆さんにとって有意義な1日になりました。





新しい年を 迎えて



社会福祉法人泊村社会福祉協議会
会長 檜 垣 馨



村民の皆様、明けましておめでとうございます。令和2年の新春を健やかに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年8月には、第73回小樽・後志社会福祉大会を泊村公民館で開催し、後志各地より280名を超える方々が参加し、社会福祉活動に尽力いただいた方々への表彰式や北海道医療大学の鈴木教授による「健康寿命を伸ばそう」という演題で講演がありました。この大会ではアトラクションとして、村内の山下悠美子様と沼崎順様に素晴らしい舞踊を披露していただき、皆様から喝采を浴び大会も盛会に終えることができましたことに改めて感謝申し上げます。

10月には、「泊村福祉まつり ふれあい広場」を総合福祉センターで開催しました。会場には沢山の皆さんに来ていただき、カラオケ、介護寸劇、バザーでの買い物、100円の食事提供など、どれも好評でした。皆様から頂いたアンケートの声は、今後の事業の中に活かしていきたいと考えています。是非、今年の「ふれあい広場」にもご期待ください。

今、村内各地区ではサロンが開かれ、多くの方が参加され喜ばれていることはご存知のことと思います。しかし、参加したくても足が悪くなってなかなか参加できないと言う声を聞き、社協で送迎ボランティアを地域の方をお願いしたところ、快く引き受けていただき、地域の皆さんに喜んでいただいております。

今後とも泊村社会福祉協議会に対する村民の皆様のご支援をいただきますよう心からお願いし、新年の挨拶と致します。

愛のふれあい訪問事業

～お弁当の配布について～



10月～翌年3月まで毎月第4週金曜日に民生委員・ボランティアの方々などが対象者の皆様に安否確認を目的として、お弁当を配布しております。対象日の15:30～16:30までの間に配布を行います。対象者となっている方は、ご自宅にて受け取りください。訪問日は村内放送にてお知らせしますので、ご都合で不在にする際は泊村社会福祉協議会 ☎75-3761 までご連絡ください。

除雪サービス事業



12月から除雪サービス事業が始まりました。地域の方で「身体的に除雪が難しい」「高齢のため除雪に困っている」方がいましたら、担当地区の地域会長、民生委員もしくは泊村社会福祉協議会 ☎75-3761 までご連絡ください。

サービスを利用するには一定の要件がございますので、予めご了解ください。

令和元年度 ふれあい広場物品等 寄付者一覧 (敬称略・順不同)

- ・金子 良子・清水 セツ・蛸子 眞利子
- ・八木 教子・会津 仁・福原 靖子
- ・西村 澄子・鈴木 基也・岩崎 コウ
- ・高橋 吉雄・檜垣 馨・内田 和子
- ・渋谷 澄子・秋山 祐子・城田 志ず子
- ・社協職員5名・匿名希望3名

ご寄付いただいた皆様
本当にありがとうございました

デイサービス利用者の作品展を開催

デイサービスセンターのレクリエーションにて利用者の皆さんが熱心に作成した作品を展示しています。様々な種類の落ち葉やドングリなどを使って、完成した



作品はそれぞれ工夫がこらされており、デイサービスセンターの壁一面に輝いていました。